

ニホンジカ対策の推進

(環境局自然保護課)

1 要 旨

生態系への影響や農林業被害が深刻なニホンジカについて、令和4年3月に、新たな第二種特定鳥獣管理計画（第5期、R4～8）を策定し、その計画に基づき、適正な個体数まで減少させるため、市町や猟友会と情報共有や捕獲調整を行い、生息密度が高い場所での捕獲や削減効果の高いメスジカの捕獲を重点的に推進する。

【第5期計画の地域別管理目標】

地域	伊豆	富士	富士川以西
管理目標 目標生息頭数(頭)	4,600	2,400	目標生息密度(頭/km ²) 3～5以下 標高2,000m以上 極力排除

2 事業の概要

(1) 緊急捕獲対策事業

ニホンジカの捕獲については、概ね計画どおりに進捗している。

地域	主な取組	令和3年度		令和4年度
		目標	実績	目標
伊豆	メスジカの重点捕獲等	6,900頭	9,323頭	9,100頭
富士		6,550頭	4,391頭	4,350頭
富士川 以西	高密度地区での管理捕獲等	430頭	889頭	※ 620頭
合計		13,880頭	14,603頭	14,070頭

※ うち10頭は南アルプス高山植物食害地周辺を含む

(2) 管理捕獲担い手育成研修

学生からスペシャリストまで、各段階に合わせた研修等を実施することにより、順調に担い手育成を進めている。

研修名	開催予定時期	参加者予定数
学生向け狩猟免許試験予備講習	7月開催	30人
初級者研修	10月開催	40人
中級者研修	10月開催	40人
スペシャリスト養成研修	8～2月開催	10人

3 令和4年度の捕獲強化のための取組

主な取組	内容等
スマホアプリを用いたメスジカ捕獲情報の活用	捕獲位置情報を蓄積、分析して、メスジカが多く獲れた場所や生息している場所を捕獲従事者に提供し、メスジカを効率的に捕獲
人工餌場を用いた給餌誘引捕獲技術の導入	「首を伸ばすと口が届く高さに餌袋を吊した下にわなを掛けて捕獲する技術」を導入し、捕獲を強化